



 海辺で楽しもう

水辺であそぶ



うみ べ たの 海辺で楽しもう

● 季節：春～秋

すなはまであそぼう

で まえ
出かける前に



じゅんぴ
しよう。

こんなかっこうがいいよ。

ひものついた
ぼうし

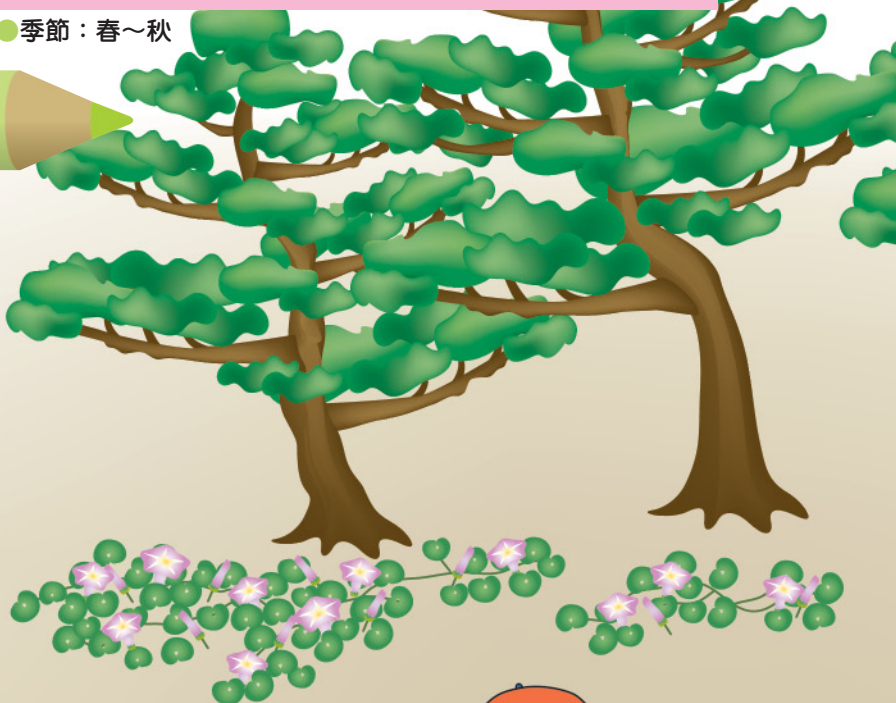
はん
半そで
シャツ

はん
半ズボン

はだし



かい
貝がらが
あったよ！



ねらい

幼・低

- ★身近な自然である砂浜に興味や関心を持ち、いろいろな砂遊びを通して、親しみの気持ちをもつ。
- ★浜辺で砂や生き物などの自然に親しむ。
- ★砂や水などを使って工夫して遊ぶ。



なに
何かあなが
あるぞ。

サラサラのすなで
おけしょうするよ。

うみ
海まで
つなげよう。

なみ
波うちぎわには、いろんなものがうちあげられているよ。
かいそう かい
海草や貝をあつめて、なかまわけしてみるとおもしろいよ。



なみうちぎわであつめよう



なみうちぎわには
なに
何があるかな？

ねらい

低

- ★自然素材や漂流物を集め、工夫してオブジェをつくることを楽しむ。
- ★自然の素材のよさに気づき、愛着をもったり、大切にしたりする。

ちゅうい

- ^{うみ}海にせをむけて^た立ちません。^{おお}大きな^くなみが来るよ。
- きゅうにふかくなるのでおとなの^{ひと}人の^{はなし}話をよく^き聞きましょう。



～すなのつぶをよく^み見てみよう！～



よく^み見たら
^{かい}貝がらもあるぞ？

^{くろ}黒いすなが
たくさんあるね。



つく アートを作ろう



うみ
海べにあるもので
すなのアートを
つく
作ろう！



あと 後かたづけをしよう！



あと
あそんだ後は
あと
後かたづけを！



- し ぜんに かえら ない ペットボトル などの ゴミ は もち 帰 り ましょう。
- 大 き な あ な などは、う め て 帰 り ましょう。

いそであそぼう

●季節：春～秋

で
出かけるまえに



じゅんぴ
しよう。



ひものついた
ぼうし

はん
半そで
シャツ

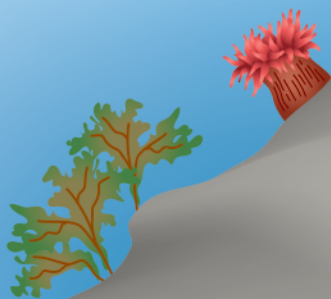
くつかサンダル

はん
半ズボン

こんなかっこう
がいいよ。



ヤドカリ



イソギンチャク

ねらい

幼・低

★身近な自然である磯に興味や関心をもち、磯にいる生き物に親しんだり、自然となかよくなろうという親しみの気持ちをもったりしようとする。



イトマキヒトデ



ニナガイ



ウニ



カメノテ



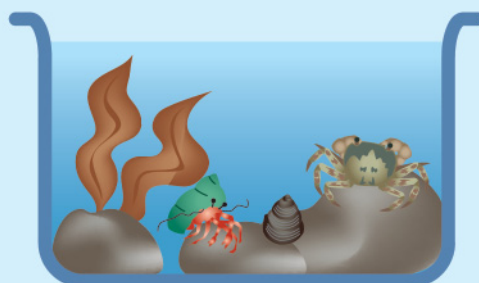
ヒザラガイ



どんな生きものが
いるのかな？

せんめんき水ぞくかんをつくろう！

とった生きものは
あと後でもといた海に
かえ返そうね。



もっと近くで
見たいなあ。

しりょう ^{かい}海そうで絵はがき^{つく}を作ろうさあ^{つく}作ろう！

じゅんびしよう！
すてきな^え絵はがきが
できるかなあ？

じゅんびするもの

- ^{かい}海そう
- はがき
- トレイ (大きめのもの) 2つ
- ^{しんぶん}新聞紙
- めんのガーゼ (ぬの)

^{うみ}海には、いろいろな色や形^{いろ かたち}の^{かい}海そうがあるよ！



アナアオサ



ムカデノリ



ミル



スジアオノリ



ハバノリ

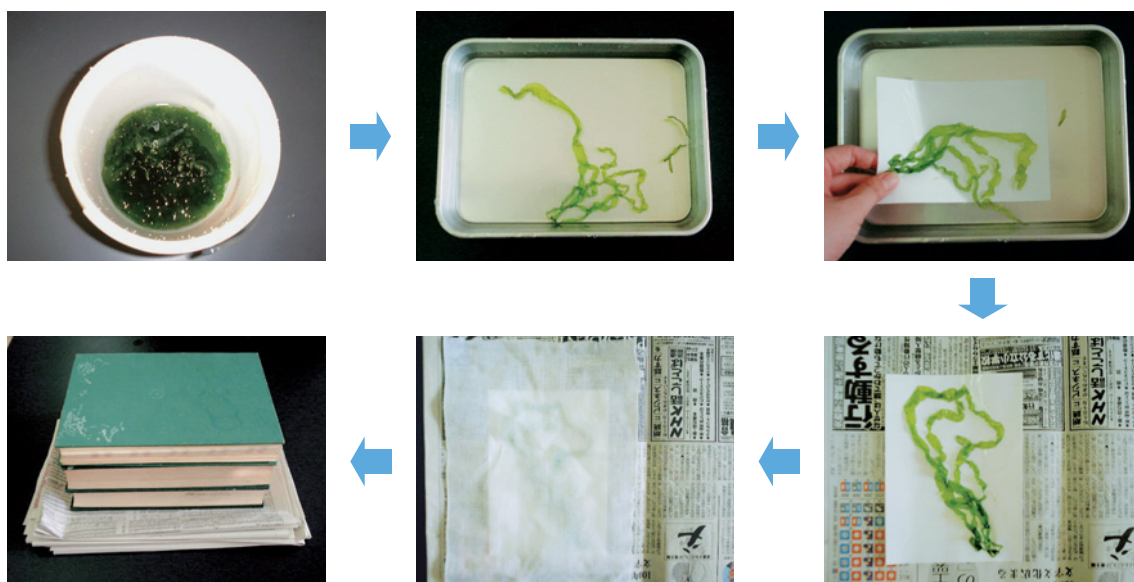


ヒラアオノリ



うすいひらべったい^{かい}海そうが作りやすいよ。
いろいろな色^{いろ}の^{かい}海そうをさがそう！

- ①とってきた海藻は、水道水であらって、ゴミや砂を落としたあと、容器に入れて水道水につけて塩抜きします。薄い物なら数分、厚い物は10分はつけます。
- ②水道水を深めにはったバット（洗面器）に塩抜きがすんだ海藻を入れ、その下にハガキを入れます。海藻がハガキの上に重なるように水面うかべ、手のひらでささえながら、水から新聞紙にあげます。
- ③できたら、ハガキの上に、ガーゼ（布）をかぶせ、その上にさらに新聞紙をのせます。（布は海藻が自身の糊分で新聞紙に張り付くのをふせぐ役目をします。）これを繰り返して、最後に厚い板をのせ、その上におもしをのせます。
- ④新聞紙を朝夕ごとにかえると、2～4日で乾き、でき上がりです。
- ⑤完成品は、ラミネートするといたみにくくなり、しおりにすることもできます。



うみ
海のかおりがする
え
すてきな絵はがきの
できあ
出来上がり！
だれにおくろうかな？

